

COMET5 4M による測定についてのご注意・確認事項

以下は測定に関するご注意事項や、実際にご依頼の際にお伺いする事項の一部です。詳細についてはご相談の際に説明をさせていただきますのでこちらは参考資料としてご利用下さいませ。測定に関するご相談は無料となります。万一、以下にありますような測定が困難な材質や表面状態であった場合でもまずはお気軽にご相談くださいませ。

1. 大きさについて

COMET5 4Mで効率的に測定が実行できるサイズは380×380×250mm以下となります。上記より大きな場合は分割して測定することが可能です。(大きくても1m位のものまで)

2. 材質・表面状態の確認

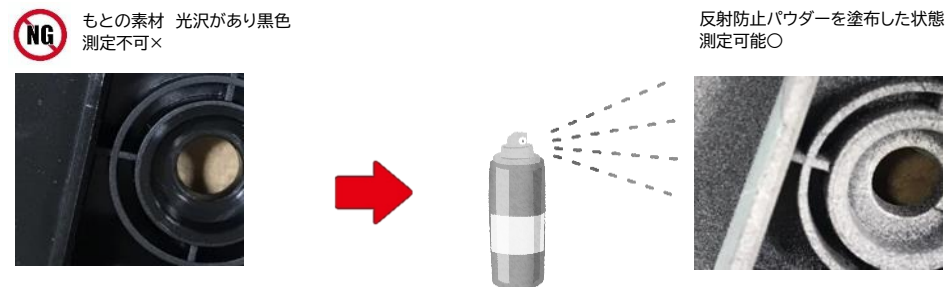
光沢のある材質、暗い色調のもの、透明なものは測定ができません。そのほか重力で形状が変化する、動く、など一定の状態に保てないものや光の入り込まないボスやリブ、深い穴なども測定不可です。



3. パウダーの塗布について (反射防止のパウダー)

光沢あり、暗い色調、透明なモデルも白いパウダーを塗布することで測定が可能となります。(パウダーの厚みは0.01mm以上となります)

擦ると落ちますが、ふき取りが出来ないものは測定ができません。



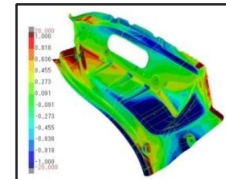
4. 測定の目的について

ご依頼時には詳しくお聞かせください。

(1) 可能なこと

- ① 表面形状のデータ取得・・・STL(メッシュ)ファイル
 - ② 3Dデータとの比較、現物同士の比較
 - ③ ①のSTLデータをもとにした3DCADデータの生成
- ※ 下記にある「REソフトによる編集」が必要です

(1)-②の例
CADデータとの比較(カラーマップ)



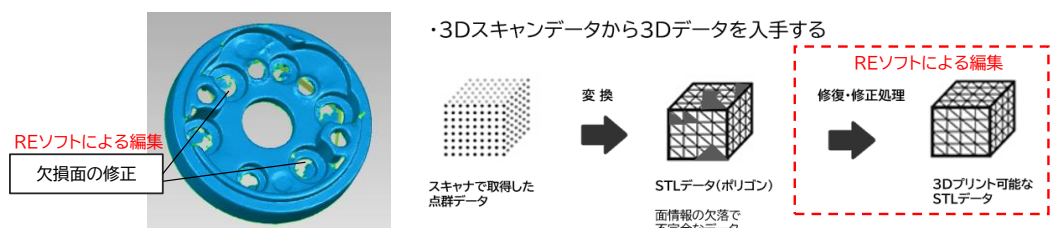
(2) 困難なこと

- ・寸法測定を目的とした測定
- (成果物の3DデータをもとにCADなどを使用して近似的な寸法を取得することは可能)

5. 3Dデータの修正

測定したデータは目的によってはそのまま使用できかねます。面の穴埋めなどの処理はリバースエンジニアリングソフトウェアなどで別途行なう必要があります。

よって、ご請求が「測定実施料金」+「データ編集料金」となる場合がございます。



お問い合わせ先: いわてデジタルエンジニア育成センター (平日 8:30-17:15) 0197-62-8080
ホームページのお問い合わせフォーム、お電話にてお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせフォーム

